



今年も元気に、ゆりの木会の総会

ゆり北

第168号 (16期第2号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(3938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

賃貸補修要望に公団回答

あいかわらず渋いなかみ

「ゆりの木通り北住宅の計画修繕などの要望」を、住・都公団東京北営業所に対して三月十五日に提出しました。二か月以上経った五月二十七日にその回答をいただきました。

公団からは業務第一課長、業務第二課長、保全課長と係長など三名の計六名が、自治会からは吉柳会長、塩原副会長、西沢事務局長、十四号棟にお住まいの方二名の計五名でした。全般的には難しいとか、できないとするものが多く、営業所の判断でできないので東京支社に予算要求するとするものはわずかです。特に東京北営業所は、六十団地、三万戸を抱えており他に影響を及ぼすことは避けたという姿勢やビニールクロス

つを詰めていきます。主な回答内容は次の通りです。

◇十五年の計画修繕（室内コンセン

ト・室内壁塗装）

回答 室内コンセン

トは、全てを取り

替える訳ではない。腐食のものだけ。

室内壁は、ゆり北の場合ビニールク

ロスとなっており、張替えは入居契

約で居住者負担である。破れたら補

修用のノリは、むつみ台の管理セン

ターに置いてあるので、自分で補修

してほしい。

換気扇は、モーターの不具合（唸り

が酷い、動かない）のみ公団が補修。

取替えをする。いずれも申出による。

◇十八年の計画修繕（外壁塗装）

回答 定期的に巡回点検して、危険箇

所を補修している。資産価値を高め

る目的ではないので早めることは考

えていない。

◇一号棟の通路シートの張替え

回答 ノンスリップになっているの

で前回は張替えなかった。支社に予

算要求中。

◇監視カメラの設置

回答 警察からも要望されており、犯

罪の防止に有効であるとは承知して

いる。大島五丁目団地（江東区）で

試行した。今後の方針は本社レベル

で検討中。ゆり北はE.V.に設置して

あり良いほうだ。

◇高齢化対策（手すり、段差、中層

棟へのE.V.設置）

回答 手すりは、管理開始の早いとこ

ろ、高齢者指定団地（ゆり北は指定

されていない）で実施している。段

差解消は十三号棟は実施可能だが、一

号棟は勾配の点（10%以上になる）

法定は8%）で難しいが研究してみ

中層棟へのE.V.設置は、既存団地では改修例はない。家賃や共益費に影響するのでは。支社には伝える。

その他、防災対策、継続要望（修繕関係）事項、団地管理関係について

ん、雑びん、缶）の区別の徹底をは

かるためP・Rをおこなう

三、大掃除会、自転車整理への関心と参加を高める

四、野良猫、ペット問題、騒音、公共スペースの使い方などの啓もう

〔文化厚生部〕

一、ミニ・キャンプの実施（夏休み）

二、小野上村ふるさと交流会への参加（別掲記事）

三、長寿を祝うつどい

〔広報部〕

ゆり北の定期発行、会員さんの投稿を歓迎します

〔事務局〕

一、会員の拡大

二、会費第一期分（四〜六月）を基金中です。

防災ボランティア募集

災害時レスキューカードも

一昨年度、ゆり北防災マニュアルが各戸に配付されましたが、家の中の見易いところに置いて頂いていますでしょうか。万が一の時には大変役に立ちます。

この中にも書かれています様に、大震災に襲われた時には、役員だけでは対応ができません。「自分達のまちは自分達で守る」ためにも、防災ボランティアの御協力をお願いします。

これまでに、登録いただいております方は数名です。避難誘導、避難者の世話、物資の輸送など多くの方々

の協力が必要であり、防災ボランティアを再度募集いたします。資格の

で牽制していただきたい。鳩の巢も同様に多くの団地から要望が寄せられている。取れるところの巢は除去しているが、本格的な対策は難しい。十一号棟については階段室の窓の改修を検討したい。」などです。

賃貸住宅の住・都公団に対する要望については、住宅対策部のメンバーにご相談下さい。

有る方だけではなく、多くの方のご協力が必要です。

一方災害発生時に、寝たきり、歩行が困難などで、避難する際に不安のある方がいる御家庭は、「災害レスキューカード」に記載の上、封筒に入れて吉柳会長（四一四〇三）までお届け下さい。避難の際のお手伝いができるように、連絡体制を取ります。プライバシーは厳守致します。

近々に、「災害ボランティア登録票」及び「災害時レスキューカード」を各戸に配付致しますので、御協力をお願い致します。

はどこへすてても同じと考えてのことでしょうが、それぞれの棟に専用の物が設置されています。少なくとも分譲と賃貸とでは管理が違うのですからお掃除の方々も違うのです。あの場所をお掃除する御苦労さこちらからたゴミの臭いのすごさはとても恥ずかしい事だと思

います。どうぞ御自分のゴミは自分達の棟のゴミ置場にすて下さい。

ごみ置場がいっぱいです あなたはどこに？

十三号棟の正面にあるゴミ置場がいつもいっぱいです。少し連休などがあると溢れてしまい、それを猫が荒し、それはそれは大変です。先日各棟のゴミ置場を見て回りましたら、ほとんどの置場がガラガラに空いているのに、そこだけはいつもゴミの山の状態です。近くの住民やお掃除の方が見えています。駅への通勤途中、よしやなど商店街へ買物途中の方がすてて多いうです。ゴミ

（生活環境部）

さあ、夏だ！祭りだ！

今年のゆりの木夏まつりは、八月二十九日(土)と三十日(日)の両日行ないます。

フリーマーケットの出店は、ゆり北居住者およびゆり北内の団体のみに限ります。募集はポスターで掲示します。

◇ ◇ ◇

内容は、ステージ、お楽しみコーナー、模擬店、リサイクル広場と小野上村物産展(三十日のみ)となります。ステージには住民の方が参加できる様に企画を考えています。役員の有志によるバンド演奏も準備が進められています。子ども実行委員会もお楽しみコーナーだけでなく、ステージ企画にも参加してもらおうと、例年より早く取組みをはじめます。

この夏まつりには、本部経費で約百五〇万円かかります。自治会と商店街で百万円を準備しますが、あとは協賛金(団地有志や近隣の会社、銀行など)に依存しています。不況が長びくか恐縮ではありますが、ご賛同をお願いいたします。別途、協賛金をお願いを配布いたします。

ゆり北バンド ただ今練習中!!

【夏まつりの内容】
サウンドブレイカーズ演奏
小野上温泉太鼓(三十日のみ)
すみれ会による盆踊り
役員有志によるバンド演奏
お楽しみコーナー
金魚すくい／ヨーヨー／スーパードール／綿菓子／ふあふあトランポリン／など
模擬店
生ビール／やきそば／焼とり／かき氷／ポップコーン／など
◇ 会員、団体の出店可 ◇
◇ リサイクル広場 ◇
◇ 古本バザー ◇
◇ フリーマーケット ◇
◇ 小野上村物産展(三十日のみ) ◇
◇ 模擬店(食べ物、つまみ等)の出店、

以前から、夏まつりにゆり北自前のバンドがあったらという話がありました。四月の総会のあとの懇親会のがれから、役員を中心に話が具体化し、ゆり北在住の三十代、四十代の男性を中心にバンドをつくりました。おじさんバンドと言われているが、二週間に一度ぐらいの割合で、新町公園わきの集会所で、毎回練習曲を決めて、練習しています。ラルクやB・zの曲はとも無理だし、やる気もないので、我々が若かりし頃にやっていた曲を中心にやっています。単なるノスタルジーかもしれませんが、あの頃の歌にはみんなが歌いたくなるような、歌の心がある曲が多かった、そんな気がします。自分達の楽しみもありますが、夏まつりには、観客のみなさんと一緒に歌えたらと考えています。

カラオケも楽しいけれど、自分達で楽器を演奏し歌うことは、簡単では

ありませんが、つくりあげていく喜びがあります。我々のバンドが呼び水になって、色々なバンドがでくれば、夏まつりはずっと楽しくなると思います。バンド名はまだ決まっています。『スパイス・ボーイズ』なんてどうだろう。

なかま紹介

ゆり北十号棟に住んでいます。一男一女の父です。ギターは高校の頃にやっていたが、大学以降はずっと遠ざかっていました。三年ぐらいい前に、ふと思いたって、中古のギターを買い、自己流で練習しています。エリッククラプトンのように『チェンジ・ザ・ワールド』が弾けたらと、練習に励んでいます。

小林 辰 弥

空気おいしい小野上村へ

群馬県小野上村と交流をはじめて四年になりました。

今年も、夏まつりに参加を予定していますが、こちらからも小野上村を訪ねようと、村の主催する「ふるさと交流会」に参加します。

第一回は六月十四日(日)に行なわれましたが、第二回目以降の日程は次のとおりです。子どもの参加だけでなく、大人の参加を歓迎します。
参加費(四回通しで、大人 四、〇〇〇円、小人 三、〇〇〇円)は自治会で負担します。

交通手段は各自手配(電車または車)ですが、三回目、四回目はマイクロスバスを準備する予定です。(実費として一人二、〇〇〇円程度いただく予定です。)

第二回は村営宿舎「SUNおのみ」の宿泊となりますので実費をいただきます。

「ゆり北団地で、新しいバンドが結成されました！」といってもウン十年前の青年達が集まって、夏まつりに向けて練習を開始したということです。

私は三十年前に、大橋巨泉が司会をしていた「TBS 大学対抗バンド合戦」に出場して、小島政夫、八代一八、エセル田中らに厳しい批評をいただきました。錆び付いた腕と、楽器を八月までに磨いて夏まつり盛り上げたいと、バンド仲間と頑張っております。楽しみにしていて下さい。皆様も、住民参加の楽しい夏まつりにするため、チャレンジして下さい。御参加をお待ちしています。

四一〇〇二

林 治 久



緑陰の流しそうめん(昨年の交流会)

第二回 八月一日(日)〜二日(月)

第三回 一〇月十八日(日)

第四回 十一月八日(日)

おきりこみ作りとこんにやく作り
申込先、文化厚生部田中(一六〇三)又は会長吉柳(四一四〇三)



この舞台にゆり北バンド登場

冷たいわね！ 真剣に意見を 聞いてよヨ

先日、五月二十七日に初めて公団と自治会との懇談会に会長さん達と一緒に出席させていただきました。

内容は住宅の計画修繕等の要望で入居以来の十五年間の住宅施設、設備の経年劣化による団地の質的保全の要求で居住者の切実な意見を団地保全の為に修繕要望書を作成したり、又役員、世話人による「団地点検」を行い写真をまとめて二十数枚の資料をもとにしながらの話し合いでした。最初はただ座って聞いているだけでしたが、途中からは公団側の通いっぺんとうの応答しきれない事に腹がたってきました。せっかくの時間をさいて集まって話し合いの場を持っているのに、日々の生活している中で壁紙の剥れやかびは、まめに湿気を取り手入れを十分していればおこならない事だ等、居住者側の生活状態の寒さを指摘されたが、高い住居費を毎月支払い、家族と一緒に住みやすく過ごそうと心がけている気持ちや公団側はどのように考えているのだろうか。終り頃には多少の壁の落下などは事故か怪我人が出たからでないと至急に修理はしないのかと聞かざるえなかった。話し合いとは形式ばかりの様な感じすらしました。

した。公団側の事情をあるのでしょうが「入居させてやっている」というのではなくもっと入居者の意見も真剣に聞いてもいいのではないのでしょうか。

十四号棟・T

ポケットの中の「核」

僕が少年だった頃……

家にいる時、学校に行く時、外に遊びに行くとき、僕らのポケットの中にはいつも「核」があった。この「核」は僕らにとって、クリエイティブなアイテムだった。いつでも、どこでも役立つ。山に出かけて基地をつくらうときなど、絶対必要だった。だけど僕らは、これを攻撃の目的で使用するとはありませんでした。コントロールを誤ると害を被るのは自分自身であり、その痛さも体験を通して学習していたからです。僕が二年の時、クラスメイトが、「核」をミサイルにして誇示し、あたかも無差別攻撃をしようとしたところ制止すべく、僕は通常弾頭のミサイルで迎撃したが、「核」の威力には勝てず、右手第四指先端より多くのヘモグロビンを失ってしまった。しかし、核攻撃をしかけた当人は、クラス全員に避難され、「核」を取りあげられ反省も深かったので安理に提訴せずその場を治めた。何よりもコントロールするのは自分自身なのだから。この頃の日本とUSAを比較してみると、USAでは小学生が多弾頭核ミサイルをランドセルの中にセットして通学していたと伝えられている。父が昔話してくれたが、父が子供の頃は「HIGONOKAMI」というアイテムを持っていたそうだ。使い方を教えるのは父の存在とやさしい言葉。自分もそうありたいと思う。

ゆり北の匿名希望の男性